

## ご注意

### 取扱説明書の訂正

- スタンドアローンモード時、**DIGITAL IN**端子がご使用になれません。

### Windows ドライバー

- 付属されているバンドルソフトのCubase LE 5は、Windows XP Professional x64 Editionには対応していません。
- Windows XP Professional x64 EditionでUS-800をご使用になる場合、ドライバーのインストール方法が取扱説明書に記載されている方法とは異なります（付属のドライバー CD-ROM内の《**setup.exe**》を使用しません）。Windows XP Professional x64 EditionへWindows用ドライバーをインストールする場合は、別紙の「Windows XP Professional x64 Editionへのドライバーのインストール」に従ってインストールを行ってください。

### Mac OS X ドライバー

- Macドライバーは、Mac OS X 10.5には対応していません。
- Mac上で付属されているバンドルソフトのCubase LE 5をご使用になるには、スタインバーグ社のウェブページから、patchプログラムをダウンロードして、Macintoshコンピュータにインストールする必要があります。詳しくは、下記のスタインバーグ社ウェブページをご覧ください。

[http://www.steinberg.net/index.php?id=downloads\\_cle5&L=1](http://www.steinberg.net/index.php?id=downloads_cle5&L=1)

## 既知の不具合

### Windows ドライバー

- Cubase LE 5が開いている状態で、US-800のUSBケーブルまたは電源ケーブルを抜き差しすると、パソコンがリセットする事があります。Cubase LE 5が開いている状態では、USBケーブルまたは電源ケーブルの抜き差しを行わないでください。
- Windowsドライバーをインストールした時にご使用になったUSBポート以外では、US-800は認識されません。US-800を、ドライバーをインストールした時に使用したUSBポートへ接続してお使いください。
- Cubase LE 5が起動している最中にUS-800からパソコンへMIDIコマンドが送られると、パソコンがリセットする事があります。Cubase LE 5を起動する際は、US-800のMIDI IN端子に何も接続しない事を推奨します。

### Mac OS Xドライバー

- Macintoshコンピュータのスリープモードには対応していません。スリープモードに入れないでご使用ください。
- コントロールパネルの初期設定状態では、ミキサータブ画面の《SOLO MODE》は《Mix》の仕様ですが、《Exclusive》に設定されてしまっています。このため、ドライバーのインストール直後またはメニューバー内の《Restore Factory Default》を実行後の《SOLO MODE》は、《Exclusive》となります。
- コントロールパネルの初期設定状態では、ミキサータブ画面の《MASTER》チャンネル、およびアウトプットタブ画面の《LINE OUT》チャンネル、《PHONES》チャンネル、《DIGITAL》チャンネルのステレオリンクはオンの仕様ですが、オフに設定されてしまっています。このため、ドライバーのインストール直後またはメニューバー内の《Restore Factory Default》を実行後のステレオリンクは、オフとなります。
- Mac OS X内にある《Audio MIDI設定》の《オーディオ装置》設定画面内のサンプリング周波数設定において、《176.4kHz》と《192kHz》が表示されますが、本機は対応していません。《176.4kHz》と《192kHz》は、選択しないでください。